



設置環境およびメンテナンス記録

この付録には、Cisco Nexus ファブリック エクステンダ (FEX) の設置時に使用する次の記録シートが含まれています。

- [設置環境チェックリスト \(G-1 ページ\)](#)
- [担当者および設置場所の情報 \(G-3 ページ\)](#)
- [シャーシおよびモジュールの情報 \(G-3 ページ\)](#)



(注)

装置の設定情報を確認する方法については、『Cisco Nexus 2000 Switch Configuration Guide』を参照してください。

設置環境チェックリスト

装置を正常に動作させ、適切な通気を保持し、作業を容易にするには、装置ラックまたはワイヤリングクローゼットの設置環境を整え、レイアウトを決めることが重要です。表 G-1 に、Cisco Nexus FEX を設置する前の完了が推奨されている設置場所の準備作業を示します。

設置場所に必要な空調要件を決定するときには、熱放散を考慮してください。環境要件については表 B-2 (B-5 ページ) を参照し、電力および発熱量の定格値については「電源仕様」セクション (B-1 ページ) を参照してください。

表 G-1 設置環境チェックリスト

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
1	設置場所の確認 <ul style="list-style-type: none">• 広さおよびレイアウト• 床の表面仕上げ• 衝撃および振動• 照明• メンテナンス作業の容易さ			

表 G-1 設置環境チェックリスト(続き)

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
2	環境の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 周囲温度 • 湿度 • 高度 • 空気の汚染 • エアフロー 			
3	電源の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 入力電源のタイプ • 電源コンセント¹ • 電源コンセントと機器の距離 • 電源モジュール用の専用回路 • 冗長電源モジュール用の専用(個別)回路 • 電源障害時用の UPS² 			
4	アースの確認 <ul style="list-style-type: none"> • 回路ブレーカーの容量 • CO アース(AC 電源システム) 			
5	ケーブルおよびインターフェイス機器の確認 <ul style="list-style-type: none"> • ケーブルタイプ • コネクタタイプ • ケーブルの距離制限 • インターフェイス機器(トランシーバ) 			
6	EMI ³ の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 信号の距離制限 • 設置場所の配線 • RFI⁴ レベル 			

1. シャーシに搭載した電源モジュールに、専用の AC 電源回路が用意されていることを確認してください。

2. UPS = Uninterruptible Power Supply(無停電電源装置)。

3. EMI = Electromagnetic Interference(電磁干渉)。

4. RFI = Radio Frequency Interference(無線周波数干渉)。

担当者および設置場所の情報

次のワークシート(表 G-2 を参照してください)に、担当者および設置場所の情報を記録してください。

表 G-2 担当者および設置場所の情報

担当者	
担当者の電話番号	
連絡先 E メール	
建物および設置場所の名称	
データセンターの位置	
設置フロアの位置	
住所(1)	
住所(2)	
市町村	
状態	
郵便番号	
Country	

シャーシおよびモジュールの情報

次のワークシート(表 G-3 を参照)を使用してシャーシに関する情報を記録します。

契約番号 _____

シャーシのシリアル番号 _____

製品番号 _____

表 G-3 ネットワーク関連情報

デバイスの IP アドレス	
装置の IP ネットマスク	
ホスト名	
ドメイン名	
IP ブロードキャストアドレス	
ゲートウェイおよびルータの アドレス	
DNS アドレス	
モデムの電話番号	